



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月28日

上場会社名 日本システムウェア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9739 URL <http://www.nsw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 青木 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 (氏名) 桑原 公生 (TEL) 03-3770-1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,930	9.1	720	29.4	741	31.9	393	108.3
24年3月期第3四半期	17,355	△3.1	557	46.6	562	51.1	189	△39.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 409百万円(122.8%) 24年3月期第3四半期 184百万円(△39.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	26.43	—
24年3月期第3四半期	12.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,937	11,915	62.8
24年3月期	19,576	11,729	59.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 11,890百万円 24年3月期 11,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—		
25年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	2.1	1,000	△1.3	1,000	△1.8	560	153.3	37.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参考ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,900,000株	24年3月期	14,900,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	192株	24年3月期	192株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,899,808株	24年3月期3Q	14,899,808株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値が異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参考ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要などを背景に緩やかに回復の動きが見られましたが、世界経済の減速の影響を受けて依然として不透明な状況が続いております。

情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資に対する抑制傾向が続きました。一方、クラウドサービスの利用拡大、スマートフォンの普及などが進み、それらのサービス拡充が加速しました。

このような状況下、当社グループは、「開発集団からサービス提供集団へ」「高収益企業グループへ」「新たな価値を創出する企業グループへ」をビジョンに掲げた中期経営計画の最終年度を迎え、利益確保および新たな収益源の確立に向けた施策にグループ一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期においては、営業体制を強化し、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓により受注確保に努めるとともに、プロジェクトマネジメント強化に引き続き注力し生産性の向上を図りました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は185億17百万円（前年同期比0.9%増）、売上高は189億30百万円（同9.1%増）、営業利益は7億20百万円（同29.4%増）、経常利益は7億41百万円（同31.9%増）、四半期純利益は3億93百万円（同108.3%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別概況は、次のとおりであります。

<ITソリューション>

運用系事業においては、顧客の内製化傾向により厳しい状況が続きましたが、ソリューション事業において金融・保険業向けが好調を維持したほか、製造業向け、情報通信業向けの案件が回復に向かいました。このような中、プロジェクトマネジメントの強化など生産性向上に努めた結果、受注高は114億34百万円（前年同期比1.4%減）、売上高は120億23百万円（同8.5%増）、営業利益は3億33百万円（同26.9%増）となりました。

<プロダクトソリューション>

組込みソフトウェア開発事業においては、通信インフラ向けの開発需要が引き続き好調を維持したほか、カーエレクトロニクス関連の開発が堅調に推移しました。デバイス開発事業においては、半導体市場の低迷の影響を受けましたが顧客開拓に注力し案件確保に努め、前期並みの水準を維持しました。利益面においてはコストダウン要請や案件の小型化など厳しい状況が続きましたが、生産性向上に努めた結果、受注高は70億83百万円（前年同期比5.0%増）、売上高は69億6百万円（同10.1%増）、営業利益は3億87百万円（同31.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、189億37百万円となり、前連結会計年度末比6億39百万円の減少となりました。主な要因としては、仕掛品の増加(3億47百万円)があったものの、受取手形及び売掛金の減少(12億6百万円)があったことによるものです。

総負債は、70億21百万円となり、前連結会計年度末比8億25百万円の減少となりました。主な要因としては、借入金の返済(4億円)、賞与引当金の減少(3億41百万円)などがあったことによるものです。

純資産は、119億15百万円となり、前連結会計年度末比1億86百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、設備投資及び借入金の返済などの支出を営業活動の結果得られた資金により賄いきれず、前連結会計年度末と比べ87百万円減少し、28億38百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億円(前年同期比3億26百万円の収入の増加)となりました。主な要因としては、売上債権の回収等に伴う運転収支の増加8億28百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億87百万円(前年同期比2億45百万円の支出の増加)となりました。主な要因としては、アウトソーシング設備を中心とした有形固定資産の取得3億90百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、7億円(前年同期比3億86百万円の支出の減少)となりました。主な要因としては、借入金の返済4億円、配当金の支払2億6百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気につきましては、復興需要などによる景気回復が期待される一方で、海外景気の動向などにより依然として先行き不透明な状況にあります。また、情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資抑制傾向や案件規模の縮小、製品・サービスの単価下落が続いておりますが、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては概ね当初予想どおりに推移しており、平成24年5月10日に発表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,505	2,838,794
受取手形及び売掛金	※1 5,466,701	※1 4,260,008
商品	115,410	184,331
仕掛品	600,407	947,557
貯蔵品	2,091	556
繰延税金資産	395,260	178,888
その他	243,946	594,309
貸倒引当金	△23,840	△22,695
流動資産合計	9,726,481	8,981,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,502,822	3,318,705
土地	4,114,051	4,114,051
その他（純額）	203,826	507,146
有形固定資産合計	7,820,700	7,939,904
無形固定資産	110,768	91,609
投資その他の資産		
投資有価証券	72,181	80,878
敷金及び保証金	606,482	607,755
繰延税金資産	543,539	575,911
その他	782,393	745,215
貸倒引当金	△86,387	△86,019
投資その他の資産合計	1,918,209	1,923,741
固定資産合計	9,849,678	9,955,255
資産合計	19,576,160	18,937,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,396,009	1,419,193
短期借入金	2,300,000	1,900,000
リース債務	125,935	120,680
未払法人税等	322,938	5,507
賞与引当金	692,462	351,169
工事損失引当金	4,851	9,182
その他	1,089,065	1,297,626
流動負債合計	5,931,262	5,103,358
固定負債		
リース債務	214,947	126,114
退職給付引当金	1,148,394	1,241,137
役員退職慰労引当金	314,166	313,241
事業整理損失引当金	209,930	209,930
環境対策引当金	16,332	15,462
資産除去債務	11,787	11,952
固定負債合計	1,915,559	1,917,838
負債合計	7,846,822	7,021,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,538,300	5,500,000
資本剰余金	3,047,780	86,080
利益剰余金	6,127,844	6,298,208
自己株式	△107	△107
株主資本合計	11,713,816	11,884,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32	8,202
為替換算調整勘定	△2,322	△2,102
その他の包括利益累計額合計	△2,355	6,100
少数株主持分	17,876	25,527
純資産合計	11,729,337	11,915,808
負債純資産合計	19,576,160	18,937,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	17,355,042	18,930,147
売上原価	14,520,714	15,881,420
売上総利益	2,834,327	3,048,726
販売費及び一般管理費		
役員報酬	137,972	155,805
執行役員報酬	69,969	53,067
給料及び賞与	1,103,693	1,127,262
退職給付費用	74,977	76,182
福利厚生費	169,631	179,001
通信交通費	99,245	98,869
業務委託費	112,372	146,032
賃借料	121,012	124,119
貸倒引当金繰入額	341	—
その他	387,863	367,516
販売費及び一般管理費合計	2,277,079	2,327,857
営業利益	557,247	720,868
営業外収益		
受取利息	38	42
受取配当金	455	4,543
受取手数料	6,330	5,203
保険配当金	5,505	8,151
その他	14,927	19,926
営業外収益合計	27,257	37,869
営業外費用		
支払利息	21,882	15,443
その他	488	1,562
営業外費用合計	22,371	17,005
経常利益	562,133	741,732
特別損失		
有形固定資産除却損	3,750	606
投資有価証券評価損	2,850	—
特別退職金	53,751	73,207
特別損失合計	60,351	73,813
税金等調整前四半期純利益	501,782	667,919
法人税、住民税及び事業税	27,838	82,869
法人税等調整額	282,558	183,537
法人税等合計	310,397	266,406
少数株主損益調整前四半期純利益	191,385	401,512
少数株主利益	2,301	7,650
四半期純利益	189,083	393,861

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	191,385	401,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,767	8,235
為替換算調整勘定	△570	220
その他の包括利益合計	△7,338	8,455
四半期包括利益	184,047	409,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,745	402,316
少数株主に係る四半期包括利益	2,301	7,650

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	501,782	667,919
減価償却費	314,867	296,573
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,729	△1,512
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△308,095	△341,293
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	25,505	4,331
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	94,185	92,743
その他の引当金の増減額 (△は減少)	5,292	△1,795
受取利息及び受取配当金	△494	△4,586
支払利息	21,882	15,443
特別退職金	53,751	73,207
売上債権の増減額 (△は増加)	853,748	1,219,685
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△655,208	△414,535
仕入債務の増減額 (△は減少)	△18,598	23,184
その他	49,467	△67,644
小計	905,355	1,561,718
利息及び配当金の受取額	494	4,586
利息の支払額	△23,227	△15,341
特別退職金の支払額	△29,951	△83,359
法人税等の支払額	△178,979	△467,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	673,691	1,000,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△132,860	△390,071
無形固定資産の取得による支出	△21,926	△30,104
その他	12,610	32,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,176	△387,648
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800,000	△400,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△91,257	△94,089
配当金の支払額	△195,963	△206,343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,087,220	△700,432
現金及び現金同等物に係る換算差額	△570	220
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△556,276	△87,711
現金及び現金同等物の期首残高	3,500,640	2,926,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,944,364	2,838,794

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	11,035,203	6,319,838	17,355,042
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,329	△47,329	—
計	11,082,533	6,272,508	17,355,042
セグメント利益	262,561	294,685	557,247

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	11,943,429	6,986,717	18,930,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,090	△80,090	—
計	12,023,519	6,906,627	18,930,147
セグメント利益	333,090	387,778	720,868

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。